

令和8年度

安城市市民活動補助金

本審査

安城市市民活動補助金交付申請団体による

公開プレゼンテーション

地域が抱える諸課題の解決や、市民協働によるまちづくりを推進するための幅広い市民活動を支援する「市民活動補助金」の令和8年度分交付事業を決定する審査会を開催します。審査は、公開の場においてプレゼンテーションにより行います。



と き 令和8年1月17日 土

14時～15時30分頃

と こ ろ 安城市民交流センター(2階 多目的ホール)

発表団体 5団体

安城市 市民生活部 市民協働課

電話 0566-71-2218 FAX 0566-72-3741

電子メール kyodo@city.anjo.lg.jp

プログラム

14:00～ 安城市市民協働推進会議会長あいさつ、スケジュール・審査等について説明

No.	発表時間	団体名(協働団体)	事業名・内容	申請額(円)
1	14:15～	ぐらびと	市民提案型事業 <ぐらびと虹ゆるトーク会～当事者とともに語る、多様性と共生の場づくり～ 孤立しがちな LGBTQ+当事者と理解者が分け隔てなく語り合える場の開催及び啓発のためのパンフレットを作成する。	100,000
2	14:25～	特定非営利活動法人 link (学校教育課、ゆうき少年団)	行政協働型事業 <野外活動アシスタント養成キャンプ> キャンプカウンセラー不足により、自然教室での飯ごう炊さんやキャンプファイヤーを実施できず児童が体験できる活動に大きな格差が生じている。自然教室で、アシスタントを養成し、技術面だけでなく、野外活動の楽しさを伝えるキャンプを開催する。	150,000
3	14:35～	間伐こもれび会 (環境都市推進課、企画政策課、ごみ資源循環課)	行政協働型事業 <市民・事業者・安城市が連携し、木材の炭素固定化推進の可能性を探る事業> 樹木が吸収した二酸化炭素は、木材として利用する場合空気中に排出されることがない。カーボンニュートラル効果を上げるため、市民・事業者・自治体が相互に連携し、都市型未利用木材を積極的に活用できる可能性を探ることを目的として、「新たなふるさと寄付金返礼品となる木製品」を試作する。	150,000
休憩(14:45～14:55)				
4	14:55～	安城カルチャラタン (ぐらびと、田中 郁子)	協働提案型事業 <みんなで創る 映画製作> 世代や立場を超えた交流機会の不足、部活動の縮小や学芸会の廃止による若者の文化活動の場の限界、高齢者の社会参加の縮小など、多様な課題を解決するために、脚本から上映まで一貫して参加できる仕組みの映画制作を行う。	225,000
5	15:05～	一般社団法人安城市交響楽団 (安城音楽協会、株式会社安城スタイル、Anjo 音楽のある一日実行委員会)	協働提案型事業 <ジュニアオーケストラ第2回定期演奏会> 少子化や部活動の地域移行が進み、若者が芸術文化に継続して親しむ機会が減っている。若者が芸術文化に親しむことができる楽団の整備及び指導者の確保を目的として、誰もが芸術文化に親しめる演奏会を開催する。	225,000

1団体10分(発表5分、質疑応答3分、準備・片付け等2分)

発表内容

- ①事業を実施することで、どのような課題がどのような解決につながるか
- ②地域や参加者に及ぼす事業効果について
- ③審査項目・審査基準に係る事業内容について



審査項目	審査基準
① 公共性・公益性	まちづくりや地域へ貢献できるものであるか、趣味的で対象者が極めて限られる活動でないか、など。
② 主体性・積極性	自主的に企画・運営・実施するものであるか、積極的に協働する姿勢があるか、など。
③ 実現性・計画性	事業計画・収支計画の具体性・妥当性があるか、事業遂行が実現可能なものであるか、など。
④ 独創性・発展性	創意工夫がみられるか、今後の活動につながる点がみられるか、など。
⑤ 啓発性・PR性	市民への発信力はあるか、実施に当たってのPR方法はどうか、など。

審査員 安城市市民協働推進会議委員(12名)

役職	氏名	所属及び役職等
会長	寺田 覚	安城市町内会長連絡協議会 会長
副会長	今永 典秀	名古屋産業大学 現代ビジネス学部 経営専門職学科 准教授 地域連携センター長
委員	岩井 恵美	公募市民
委員	國見 佳代子	公募市民
委員	萩野 幸一	安城市ボランティア連絡協議会 副会長
委員	河原 俊哉	一般社団法人安城青年会議所 常務理事
委員	高良 真利子	さんかく21・安城 書記・幹事
委員	西田 洋乃	託児サークル ぽかぽか 代表
委員	荒川 陽子	特定非営利活動法人リネーブル・若者セーフティネット 代表理事
委員	菊智 ゆき	株式会社カンドタカメ CHO
委員	名倉 めぐみ	株式会社アイシン 総務部 拠点総務室 安城・西尾グループ
委員	水野 嘉大	碧海信用金庫 デジタル戦略部 部長

※名簿は11月1日時点のものです。

審査員は、自らが申請団体の理事、役員等として運営に関わっている場合は、その団体の審査には参加できません。



本補助金は、市民協働推進基金を原資として活用しています

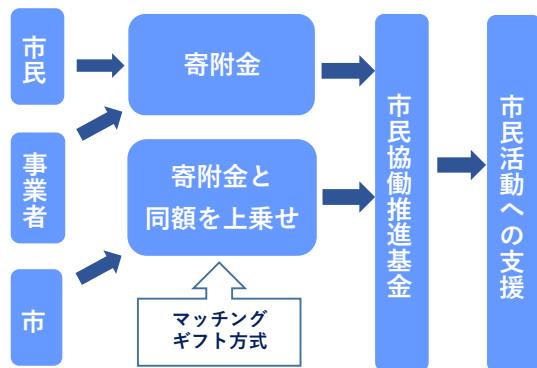
【市民協働推進基金とは？】

市民活動への支援のための基金です。皆様から頂いた寄附額と同額を市からも基金に積み立てています。

市民協働推進基金へ寄附いただいた方
(令和6・7年)

株式会社アイシン 様
碧海信用金庫 様
株式会社ヤマナカ 様
株式会社東祥 様
安城市市民協働サポータークラブ 様
小森 義史 様
鳥居 京子 様
市民交流センター来場者 様

(順不同) R7.11.11現在



寄附していただき
ありがとうございます



安城市民交流センター案内図



※お車でお越しの際は、必ず駐車場をご利用ください。
※JR安城駅、名鉄北安城駅から、それぞれ徒歩約10分です。